

下田南地区振興会だより

会報 小田床

■発行第63号■
 【発行責任者】
 下田南地区振興会
 会長 中村敬司
 【連絡先】
 下田南地区コミュニティセンター
 42-3612

「小田床トンネル」が
 開通しました

下田南地区振興会
 会長 中村 敬司

連日、真夏日が続いており、熱中症警戒アラートも発令されています。皆様、熱中症にならぬよう十分な水分補給とエアコンの使用など暑さ対策に万全を期して下さい。特に高齢者は温度に対する感覚が鈍ってきますので気を付けて下さい。

さて、鬼海ヶ浦から小田床に続く「小田床トンネル」が開通しました。7月20日に開通式典が行われ熊本県の木村敬知事も当地に初めて来られました。小田床トンネルの名称については私達が「小田床」の名称を入れて欲しいと要望して実現しました。今までのトンネルは「小田床隧道」と記してありましたのでその名を継承して欲しいと願っていました。

小田床（こざとこ）は地域の旧村名であり振興会だよりも「会報小田床」としてその名を後世に伝えていきます。ここで地区名「下田南」の由来について述べてみたいと思います。60代後半以上の方はご存知ですが、下田温泉のある下田北はその昔「下津深江」で略して「深江」と呼んでいました。下津深江の「下」と小田床の「田」がつながって下田となり北と南になりました。下



田村の誕生は昭和11年となっておりますが、私が小さい頃、停留所には「小田床」と記してありましたので昔からの地名に愛着があったのだと思います。

現在、妙見ヶ浦につながるトンネルと橋も建設が進んでいます。全線開通はまだまだ先ですが少しずつ供用され交通の不便が解消されていく事でしょう。

最近台風も天草から遠ざかっておりませんが油断はできません。コロナも感染状況が増加しています。健康に留意され暑い夏を乗り切りましょう。

能登半島地震に学ぶ防災

主 催：天草公民館 共 催 下田南地区振興会

令和6年6月9日（日）9:00 から天草一斉訓練で、放送及びサイレン吹鳴後津波想定で各地区指定された場所へと避難致しました。（参加者 109名）訓練後、天草市役所健康増進課の石松由紀子さんが能登半島地震の被災地で、熊本県保健師等派遣チームの一員として活動した体験から能登半島地震に学ぶ防災と題しての講演していただきました。講演会参加者 53名の皆さん方も真剣に耳を傾けておられました。

災害はいつ起きるかわかりません、避難の準備は常日頃から準備しておきましょう。講演大変ありがとうございました。





下田南校通信



暑い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。6月22日（土）・23日（日）と、熊本市内から11名の生徒が田植えイベントに来てくれました。初日は周辺散策をした後バーベキュー、夜は憲博さんから田植えについてレクチャーしていただきました。翌日は、なんとか雨も本降りにならず予定通り実施。生徒それぞれのかかわり方でしたが、田植え作業を楽しませていただきました。昼には猪汁をおいしくいただき、その後「夢ほたる」さんのお風呂へ。満喫して熊本市内に帰りました。地域の皆様、大変お世話になりました。



丸尾ヶ丘戦没者慰霊碑

丸尾ヶ丘に戦没者の慰霊碑がありますが、一帯の周辺整備について天草広域本部に要望書を提出しました。下田遺族会（入口武宣会長）が草刈りや雑木等の手入れを行っておられますが、戦後80年が過ぎ、高齢化で遺族としても維持活動が困難であると、将来のことを心配されています。ここから眺める天草灘は素晴らしい景色でもあり、この一帯を整備して新しい観光スポットになれば小田床にとっても大変意義のある事だと思えます。

中村 敬司

ウォーキング大会

去る3月17日(日)に、ウォーキング大会が開催されました。

当日はあいにくの天気で、小雨が降り景色も煙って見通しが悪かったので、「はりきりコース」は中止とし、「ゆったりコース」のみになりました。田んぼの中の一歩道に色とりどりの傘の花を咲かせながら、参加者はんびりと散歩を楽しんでいたようです。一緒にトコトコ歩くヤギが可愛かったですね。

来年はトンネルも開通するので、より楽しんでいただけるよう計画したいと思えます。

石松由紀子



モルック大会

5月26日(日)に、モルック大会が開催されました。

参加者が少なめでしたが、モルックのルールにも年々慣れるとともに、技術の向上が感じられて、自身のチームのことだけでなく、相手のチームを妨害するなど、心理戦も交えて白熱した試合展開となりました。運営側も要領をつかんでモタモタしなくなると自画自賛しております。最後の抽選会もにぎわい、お天気にも恵まれて、ほのぼのとした時間でした。

皆さんご参加ありがとうございました。石松由紀子



小田床港清掃

小田床海岸をきれいに保ちます

7月15日と7月20日に小田床海岸の清掃作業の日です。7月15日は漁協関連の遊漁組合員によるもので年に1回の恒例です。昨年からは海を愛する一般の方々が20日に清掃作業に参加し奉仕しています。よそからの利用者のため専用駐車場を設け、立て看板も設置されました。それでも当初は岸壁に駐車している人が多く頭を悩ませていましたが住民関係者の地道な努力で今ではほとんどの利用者が専用駐車場を使っています。長年無法地帯として住民を悩ませていたマナーの悪さが解消されました。行動をおこした関係者の大きな功績です。小田床海岸は浜石と呼ばれるなめらかな美しい石の連なりですが一昔前はここで祭りの日に家族で弁当を食べている写真が残っています。また手前の岸壁では陶石を猫車と呼ばれる一輪車ではしけを渡って船に積み込んでいる写真も残っています。きれいになった海岸を眺めながら昔の風景に思いを馳せると先人たちの姿が生き活きとよみがえってきます。

西嶋 隆明





荒木 啓吾 33歳 さやか 31歳
柚奈 4歳

今年4月から中野地区に家族3人で移住しました。夫婦共々10年間の会社員生活を経て、再度自分たちの暮らしを見つめ直そうと思いきって生まれ故郷である天草にUターンしてきました。一つ一つの出来事を大切にしながら前を向いていきます。地域の皆様からの温かい眼差しを感じています。いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

大好き 天草・下田南



より熊本市から天草町下田南へ移住いたしました。熊本学習支援センター下田南校の職員として勤務しております。

下田南の地域の皆様こんにちは。中嶋 衣里 (なかしま えり)と申します。本年3月より熊本市から天草町下田南へ移住いたしました。熊本学習支援センター下田南校の職員として勤務しております。

栄に思っております。出身は人吉で7月生まれの蟹座です。山々に囲まれ、急流球磨川を見て育ちました。下田南も山川海と3つ揃って、海の幸、山の幸も豊富で美味しく、本当に「よかところ」です。

下田南の地域の方々には日頃より、学校のことで大変お世話になっており、私個人も気にかけていただき、可愛がっていただきこの場をお借りし、御礼申し上げます。ありがとうございます！すでに天草の暮らしにほほほ馴染みにイルカや海鳥のキモ子で過ごせ

ているのは下田南の方々のおかげです。ヤギのことや、ヤギの住環境、学校のグラウンド整備、イベントへのご理解とご助言、ご協力を賜り、ありがとうございます！下田南で発見したこと、教わったことを今度は私が下田南から世界中へ発信していけるよう尽力して参ります。色気より良い気が勝っているエリナカシマです。

今後ともよろしく お願いいたします！



よろしくお願いたします

- | | | |
|----------------|-------------------|-------------------|
| 役員 | 会長 中村 敬司 | 鬼海区长 鬼海 広明 |
| 副会長 白石 憲博 | 副会長 白石 明美 | 中央区长 白石 和彦 |
| 総務部会長 上野 博幸 | 総務部会長 西嶋 隆明 | 監事 中村 昭廣 |
| 健康部会長 中村 拓見 | 健康部会長 石隈 洋昭 | 監事 伊野 修一 |
| 生活環境部会長 伊野 博子 | 生活環境部会長 中上留里子 | 部会事務局(健) 石松由紀子 |
| 地域づくり部会長 若松 米雄 | 地域づくり部会長 中上留里子 | 部会事務局(生) 伊野 修一 |
| 地域づくり副会長 佃 勝也 | 熊本学習支援センター 天草下田南校 | 部会事務局(地) 濱崎 正明 |
| | | まちづくり推進課 コミュニティ主事 |

下田南のデータ

86世帯 人口159人 (男71人・女88人)
 高齢化率(65歳以上) 92人 57.9%
 高齢化率(75歳以上) 38人 23.9%
 高齢者内訳
 65歳以上(男40人・女52人)
 75歳以上(男12人・女26人)
 (令和6年6月30日現在)

この地域も過疎化、人口減少、若者流出で未来がないとよく耳にします。視点を変えて都市部に輝かしい未来があるのでしょうか？ 第一の危機は災害です。インフラが破壊されると未曾有の危機に陥ってしまいます。第2の危機はAIによる失業者です。AIの進歩によりロボットが人間の仕事を奪って失業者が蔓延する時代がもうそこまで迫っています。都市部で仕事を失うことは同時に住・食をも失うことを意味します。自分の孫、ひ孫がもしれません。逃げ場を失った人々が落ち着く先は田舎しかありません。

だからこそ住居・田畑を守っていく意義があります。幸いにもこの地域の方々は田・畑を守り、仕事の間を増やそうと努力しています。よそから来た人を暖かく迎える優しさを備えています。なによりも先祖から受け継いだ開拓の強い精神があります。これこそが先進の未来を築く姿ではないでしょうか。 西嶋 隆明

編集後記

ありがとうございました
 ふるさと応援寄付金 3名様
 善意の寄付金
 白石 孝人様